

社協だより

ONAGAWA

わげすたづも
ペタンク
やってみらっ！



2月7日（水）宮城県立支援学校女川高等学園の福祉コースの生徒たちが、高齢者との関わり方を学ぶため、町内で最も盛んなシニアスポーツであるペタンクを体験しました。学園に隣接する上五区の老人クラブ竹の会の皆さんが指導者として駆け付けてくれました。

すぐにルールを覚えて、投げていくうちにコツをつかむ生徒たち。

そして、ボールの行方を生徒と共に喜び合う竹の会の皆さん。

ペタンクは本来シニアのためだけのスポーツではなく、世代を超えて子どもから高齢者まで、男女を問わず誰もが楽しめて、競い合える「ユニバーサル」なスポーツだということがよく分かりました。

一方、2月5日（月）女川駅前のフューチャーセンターの芝生広場に、女川町復興コーディネーターJVの社員の皆さんもペタンクを初体験しました。

若者たちが球を投げ合って楽しく盛り上がっている姿に、通りすがりの方々も興味津々でした。

球を的玉に最も近づけた方が勝ちというシンプルなルールながら、奥が深いペタンク。

皆さんも是非チャレンジしてみてくださいはいかがでしょうか？



駅前芝生広場の使用については、
女川町役場管財管理課にご相談ください。

3
MARCH. 2018

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいております。



地域をより良く
するための

女川町社協 福祉の出張講座

女川町社会福祉協議会では地区の課題解消に役立つ出張講座を取り揃えています。

下記のメニュー以外にも、例えば「若者に地域の活動に出てきてもらいたい」等、解消したい課題から講座の内容を作成することも出来ますので、ぜひ気軽にご相談ください！

	メニュー名	内 容
おすすめ	地域の支え合い講座 「 幸 せ の 話 」	高齢化が進む女川町で誰もが安心・安全に暮らしていくためには、住民同士の支え合いが必要不可欠であることを楽しいゲームと講話で学びます。
2	地 域 の 見 守 り 入 門 講 座	地域の中で住民が高齢者等の見守り活動を行う必要性や背景を学び、実際に活動する上での心構えや方法を学びます。
3	地 域 防 災 マ ッ プ づ く り	地域の中の危険箇所や避難場所・経路を地図上に書き込み、共有することで災害に強い地域づくりを目指します。
4	防 災 ・ 減 災 学 習	災害時に命を守り、少しでも人的被害を減らすために必要な取り組みについて学び、備えます。
5	障がい者・高齢者の疑似体験	目隠しをして白い杖を使って歩行したり、車イス体験等、障がいを持った人の状況を疑似体験することで、障がい者や高齢者の理解を深め、適切な関わり方を学びます。
6	車 イ ス 体 験 講 座	車イスの操作方法を学び、いつでも使用できるよう備えます。また利用者の立場を体験することで、福祉の意識を高め、介助者としての心構えを学びます。
7	認 知 症 に つ い て 知 ろ う	認知症について正しい知識を持ち、認知症に対する不安感を和らげ、地域の中で認知症を持つ人の暮らしを見守り、支えることも学びます。
8	高 齢 者 の 介 護 予 防 に つ い て	介護予防の必要性や制度上のことを学び、介護予防に繋がる運動についても学びます。

《お申込み・ご相談はこちらまで》

女川町社会福祉協議会

☎ 0 2 2 5 - 5 3 - 4 3 3 3

うみねこ園だより



新年を祝う会

例年より遅くなったものの、1月29日に今年も無事に「新年を祝う会」を行うことが出来ました。まずは、カラオケボックスで「紅白カラオケ歌合戦」！男性・女性が紅組・白組に分かれカラオケによるこの戦い。歌のみならず、ダンスに応援と大きな盛り上がりを見せていました。今年の優勝は紅組！！次回こそは、白組のみなさん頑張りましょうね！

カラオケのあとは、場所を移動してのお食事会。あいさつと乾杯の音頭は利用者さんが務めました。そして一人ひとり今年の目標を発表してもらったあと、いよいよ食事の時間です。美味しい昼食に、今年も静かに舌鼓を打っていた利用者さんたちでした…。

最後は女川に戻り、白山神社にて初詣。数日前に降った雪の残る中でのお参りは、いつもとは一味違ったものになったのではないのでしょうか？



ことしもよろしくおねがいします！



2月1日、宮城県立支援学校女川高等学園のカフェにお邪魔させていただきました。

「バイボール」という高校で作っているお菓子とともに、それぞれ好きな飲み物を注文していた利用者さんたち。それを味わいながらゆったり過ごす利用者さんみれば、丁寧な接客をしてくれる生徒さんなどと交流する利用者さんみたりと、それぞれ楽しんだ様子でした。

最後は名残惜しそうにカフェをあとに。また行けるといいですね！



黙々と・・・！

南南東

2月3日土曜日は『節分』ということで、うみねこ園では前日の2日に節分イベントを行いました。

豆まきはもちろん行ったのですが、利用者さんたちがいちばん楽しみにしていたのは昼食。利用者さんの保護者の方からいただいた「恵方巻き」をごちそうになりました。今年の方角は南南東ということで、そちらを向いて黙々と食べる利用者さんみれば、あらぬ方角を向いて食べる利用者さんみ…。

とにもかかわらず、充分節分を堪能した利用者さんたちでした。



ボランティアセンターだより3月号

※ボランティアについての各種問い合わせはこちらへ→ 0225-53-4333 (担当: 矢竹拓)

忘年会・新年会を盛り上げた団体

各地の新しい集会所で行われた新年会・忘年会にて、町内の芸能団体が、それぞれの持ち味を活かしたステージで、集まった住民の皆さんの心を温め、地域の一体感を作る大切な役割を担いました。



おらほの女川食堂お餅つき大会

1月13日(土) きらら女川シーパルピア店にて行っている「おらほの女川食堂」で、これまで参加された子ども達や、きらら女川の利用者や通りがかった方々、協力ボランティアの皆さんでお餅つき大会が行われました。



中でもお餅のプロフェッショナルである角田新平さんに指導役としてお越しいただき、角田さん監修のもと、安心してお餅つきを行うことが出来ました。

「初めてつきたてのお餅を食べたよ!」子どもも大人

も交代で餅をつき、つきたてのお餅を皆で頬張り、それだけのことなのに笑顔一杯、楽しいひとときとなりました。

女川町復幸祭ボランティア募集

町内の様々な団体が垣根を越え、一丸となって実施する女川町の一大復興イベントに、一般市民のみなさんもぜひボランティアにてご協力下さい。

設営・撤収から、会場内の見回り活動や来場者の困りごとの手助けや傷病者の誘導等、誰もが楽しめるイベントの支えとなる重要な活動です。

開催日時 「女川復幸男」

3月24日(土曜日) 15時32分～

「女川町復幸祭2018」

3月25日(日曜日) 9時45分～16時

活動時間 ご都合に合わせて

場所 女川駅前商業エリア

活動内容 設営撤収・会場見回り・誘導・福祉対応等

申込み ボランティアセンターまで

3月10日(土)・11日(日) 桜植樹ボランティア募集

女川桜守りの会では、女川駅の線路沿いに桜の並木を作り、末永く住民の皆様と共に守り、育てていく計画に取り組んでいます。

3月11日(日) 震災から7年を迎える日に行う植樹活動と前日の準備作業をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

「女川のトンネルをくぐるとそこは桜だった」という女川の新たな名所を住民自らの手で作る活動に、ぜひご協力下さい!

活動日 ①3月10日(土)

②3月11日(日)

時間 午前9時30分～

場所 女川駅前線路沿い法面

活動内容 ①穴掘り等の準備

②植樹活動の手伝い

申込み ボランティアセンターまで



新企画! 女川町民ボランティア紹介コーナー

いがすと! ボランティア⑨

あべかなこ

阿部 佳那子さん (31歳/大原北区)

東日本大震災を経験して、命の大切さを実感した阿部さんは、石巻広域消防本部の講習会で心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)等の取り扱いを学び、応急手当普及員の資格を取得されました。

また「当時助けてもらった恩を返したい」という思いから、様々なボランティア活動にも自発的に取り組んでおられます。

その活動は、障がい者施設うみねこ園での利用者とのふれあいや、桜の植樹・海岸清掃・イベントの手伝い等、多岐に渡ります。またツール・ド・東北や石巻女川の懐かしい風景画のカレンダープロジェクトや、石巻地区青年文化祭実行委員会等、広域で展開する活動にも率先して協力されており、異なる年代・立場の人達との出会いと経験が、阿部さんにとって大きな財産になっているようです。

ひとたび、イベント運営を手伝うボランティア活動に入っていただくと、よく細かな点に気付いて、イベントに不具合が出ないように、先手を打って動いてくれる姿を見ることが多く、そこに居てくれるだけで、とても心強い人材なのです。

阿部さんのような若い世代で、ボランティアに登録いただいている方はまだまだ多くありません。当たり前のように、他者のため、そして地域のためにボランティア活動を実践されている阿部さんの、一生懸命な姿を見るたびに、頭が下がる思いがします。



女川町共同募金委員会

赤い羽根共同募金にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

お寄せいただいた募金は、県内の復興支援活動・災害支援活動や子育て支援事業・町内の地域福祉活動の推進に役立てられます。

ご協力ありがとうございました。



平成29年度
女川町赤い羽根共同募金運動実績報告
(平成30年1月31日現在)

●赤い羽根共同募金 (10/1~12/31)

実績額：1,370,952円

『443名』

この数字は、なにを表しているかわかりでしょうか？

平成28年度に宮城県内で

自ら命を絶った人の数=443名です。

我が国の自殺死亡率は、平成21年から低下しているものの、未だ多くの方々が自殺という選択を余儀なくされているのが現状です。

今の社会では、誰しものが悩み事や過度のストレスなどから追い込まれやすい状況にあります。我が国では、3月を「自殺対策教化月間」と位置づけ、国民1人ひとりが悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る「ゲートキーパー」としての意識を持ってもらうよう、自殺の危険を示すサインとその対応方法や、相談窓口の具体的な周知を含めた啓発活動を展開しています。となりのあの人は大丈夫ですか…皆さんも、ちょっと気にかけてみませんか。



こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう まもろうよ こころ

☎0570-064-556

相談対応曜日・時間は都道府県によって異なります。

支援情報検索サイト

☞ <http://shienjoho.go.jp/>

救急医療情報キットご利用の皆様へ

社協では、平成25年1月より65歳以上のひとりぐらし・ふたりぐらしの方並びにひとりぐらしの障がい者の方々を対象に、常時冷蔵庫に保管し、救急時に必要な情報を提供する「救急医療情報キット」を希望により配布しておりますが、**服用しているお薬や、住所・緊急連絡先等に変更がありましたら更新が必要です。**

なお、更新に伴い新たな様式が必要な場合は社協事務局にございます。

また、情報キットを新規に希望される方にもお渡しいたしますので御連絡ください。

社協事務局 ☎53-4333

土日無料法律相談会

生活のなかで様々な悩み事などを抱えている方も多いことと思います。法テラスでは、平日働いている方のために土日の相談会を開催しています。

一人で抱え込まず、ぜひこの機会にご活用ください。

土日相談実施日時

10日(土)・25日(日)10時~16時

場所：法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)

※お住まいの場所に関係なくどなたでも**無料**で相談できます。(事前予約の方が優先となります。)

予約・問合せ先 法テラス東松島

Tel.050-3383-0009

(受付：平日9時~17時/相談：平日10時~16時)

ゆぼっぼ健康講話『何でも健康相談会』

日時 3月20日(火) 16:00~17:00

場所 ゆぼっぼ2階休憩室

毎月第3火曜日は、女川町地域医療センター医師が健康に関する相談に応じます。

当日は、健康相談会にお越しいただいた方は、**入浴料500円→250円**とお得に入浴できます。

みなさん、ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

女川温泉ゆぼっぼ TEL.0225-50-2683

(営業時間：9:00~21:00)

※町民バス回数券をフロントにて好評発売中！

皆様の善意に感謝申し上げます

(1月11日～2月10日受付分)

寄附金 (敬称略)

単位: 円

行政区	氏 名	金 額
栃木県	瑞穂野地区社会福祉協議会 瑞穂野地区まちづくり協議会	150,000
宮ヶ崎	木 村 か の え	5,000
東京都	株式会社 ブリ ッ ジ	25,000

女川高等学園カフェにお越し下さい!

旧女川高校同窓会館である「白亜館」の1階にて女川高等学園のカフェが昨年9月に開店しました。

飲み物と学園特製焼き菓子「ブイボール」のセットを100円で提供しています。スターバックス店員の指導による接客も本格的なものです。

くつろぎのひとつをぜひ女川高等学園カフェにてお過ごしください。

営業時間: 午前10:30～11:30

次回営業日: 3月1日(木)・8日(木)・15日(木)



永年の功績が称えられて

民生委員制度創設100周年という節目に当たる昨年11月21日(火)、仙台サンプラザホールを会場に、「第63回宮城県社会福祉大会」が執り行われ、本町で永年社会福祉の発展に尽力いただいている次の方々が表彰されました。(敬称略)

宮城県知事表彰

【褒状】

社会福祉事業篤志奉仕者

民生委員児童委員 阿部厚子

民間社会福祉団体関係者

平塚好視

宮城県社会福祉協議会会長表彰

【表彰】

社会福祉協議会役職員功労者

平塚としえ

民間社会福祉団体等役職員功労者

木村正志

千葉勝吉

遠藤 進



宮城県共同募金会長表彰

【表彰】

奉仕功労者

石森昌義

渡邊秀久

【感謝状】

奉仕功労者

鈴木 浩

宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰

【感謝状】

民生委員児童委員活動支援者

阿部 寛

阿部美喜子

土井 久美



受賞者の皆さま、誠におめでとうございます。

3月の介護予防「地域遊びリレーション・ふまねっと」

実施内容については 地域遊びリレーション ☐ ・ふまねっと ☒ となります。

地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時
大 沢	12日 13:30	上 四	9日 13:30	石 浜	5日 9:30
浦 宿 一	13日 13:30	上 五	5日 13:30	大 原 南	28日 9:30
浦 宿 二	14日 13:30	西 二	お休み	女 川 南	16日 9:30
浦 宿 三	14日 9:30	運動公園住宅	1日 9:30	女 川 北	13日 9:30
針 浜	19日 13:30	日 蕨	27日 13:30	出 島	お休み
旭 が 丘	お休み	小 乗	12日 9:30		
上 三	22日 13:30	宮 ヶ 崎	お休み		